

一月会山行「ニセコ・白樺山」(953m) 2022年1月23日(日曜日)

CL 渡辺(スノーシュー)

スキーA班、L藤木(晴)、SL小山内、石井、酒井、
宇佐美、内山、八重樫、宇田

スキーB班、L澤田、SL西田、藪中、水江、後藤、
太田、笹山

スノーシューC班、川村、増川、小笠原、竹内
参加者 20名

6時、まだ夜明け前の伊達道の駅を出発。

先日、道路に山のようにあった雪はすっかり除雪
されていてスムーズに岩内町側ニセコパノラマラ
イン(交通止め)に着く。すでに札幌の会員は着い
ていた。

9時前、体操、装備、トランシーバーの点検を済
ませ出発。道路から外れ急登を登り始める。スキ
ーの踏み後から外れるとスノーシューでも膝上ま
で埋まるパウダースノー、急登を登り終わるとス
キー班は見えなくなっていた。「スキーと一緒に
寂しい」と声がした。スピードの差があるので先
に行ってもらうことにした。

薄曇りの雪原、小刻みに休みながら、シールの
跡を頼りに進む。



10時25分、ニセコパノラマラインを横切り山
頂を目指す。



「ここで引き返したよね」(昨年のスノーシュー
班)まだまだ時間がある。進むにつれて、空は晴れ
目国内から岩内岳方面が見えた。青空に雪をかぶ

った木々が美しい。



稜線上に着くと、スキーをデポし登頂するスキ
ー班が遠くに見えた。山頂直下まで来ると降りて
きたスキー班と合流した。

12時10分山頂。昨年とは違い風はなく、一月と
思えないほどの天気恵まれた。写真を撮り、そ
そこここに下山。急斜面を踏まれていない雪原に
それぞれ足の軌跡を残し進む。青空の下、雪の椅子
に座り遅い昼食をしてさらに足を進める。



14時10分スキー班のお出迎えを受け到着。
待っていた会員は寒かったと思います。

16時40分伊達道の駅

会員の協力のおかげで全員が登頂することがで
きました。ありがとうございました。



記 渡邊